

会社名 中越パルプ工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 植松 久  
(コード番号 3877 東証第1部)  
問合せ先 管理部長 秋永 吉男  
(TEL. 0766-26-2404)

### 中期経営計画2025 概要のお知らせ

中越パルプ工業グループは、本年度をスタートとする新たな中期経営計画を策定し、実施していくこととしましたので、お知らせいたします。

当社では、2020年度を最終年度とした中期3ヶ年計画『フォワード304』を策定し、達成に向けて取り組んでまいりました。

紙パルプ業界を取り巻く環境は、構造的問題と新型コロナウイルス感染症拡大に伴う急激なライフスタイルの変化による需要減少のため、今後より一層厳しい情勢が予想されます。これに加え、持続可能な社会を実現するための地球温暖化防止の取り組みが企業の社会的責任として強く求められております。

以上のことから、「既存事業の構造転換」「森林資源を活用した環境投資、環境ビジネス推進」を柱とした『中期経営計画2025』を策定し推進するとともに、カーボンニュートラルな社会を目指し、事業活動によるCO<sub>2</sub>排出量の削減目標を新たに設けて取り組んでまいります。

#### 記

#### 1. 計画の期間

2021年度～2025年度（5年間）

#### 2. 中期経営計画2025 概要

##### ①既存事業の構造転換

(1) 紙パルプ事業の生産体制再構築（グラフィック用紙の比率低減 75→60%）

- i 高岡工場 6号マシン停機
- ii 高岡工場 家庭紙マシン新設(検討)
- iii 事業領域拡大（パルプ事業増強他）

(2) グループ関係会社事業の選択と集中による収益力強化

- i 三善製紙 他社商権の譲受
- ii 文運堂 文具事業の整理

##### ②森林資源を活用した環境投資、環境ビジネス推進

- i nanoforest 実用化、高機能 CNF 研究開発の加速
- ii 減プラに貢献する中越エコプロダクツ製造工場の早期稼働
- iii 新規木質バイオマス発電の検討
- iv 既存ボイラーの燃料転換による脱石炭の実施
- v 新規植林事業の検討

### 3. 経営目標

- ① 2025年度までに、営業利益40億円、ROE5%の収益を確保します。
- ② 製造工程における化石燃料由来のCO<sub>2</sub>排出量を2030年度までに2013年度比50%削減することを目標として掲げ、達成に向けて取り組んでまいります。

なお、中期経営計画2025の詳細につきましては、当社ホームページに掲載しております。

以 上